



田尻町議会だより

たじりの風

8599人

Vol.135

令和5(2023)年
6月1日発行

発行/大阪府田尻町議会 ■編集/議会広報委員会 大阪府泉南郡田尻町嘉祥寺375番地1 電話 072-466-5000 FAX 072-466-5028



4月23日田尻町議会議員一般選挙で選出されました よろしくお願ひします

前列左から 中野静男 議員、山口明日香 議員、吉開育子 議員、原明美 議員、小川雄司 議員、
後列左から 今井猛史 議員、冬野雄一郎 議員、金田裕治 議員、坂口実 議員、永井朋一 議員、

議長就任挨拶

議長 金田 裕 治

町民の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は、町議会に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

私は、去る5月11日に開催されました臨時議会におきまして、議員各位のご推挙により就任いたしました。身に余る光栄と感激いたすとともに、責任の重さを痛感しているところです。もとより微力ではございますが、議長として全力を傾け、公正かつ円滑な議会運営に努めてまいります。

町議会は、従来の慣行にとらわれることなく、創意工夫を重ねるとともに、議員自ら研さんを深め、議会の改革及び活性化に努め、より一層信頼される議会づくりに努めてまいります。

また、町との真摯な議論により、実のある政策を推進し、本町の発展と町民の福祉の向上のため、全力を尽くしてまいります。

町民の皆様におかれましては、今後とも町議会に対しまして、ご支援とご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

3月議会 一般質問

- 東 小夜子 議員
 1. いきいきタクシー事業について
 2. 重層的支援体制整備事業について
- 坂口 実 議員
 1. 友好都市・防災協定の現状は
 2. 都市整備に関して
- 原 明美 議員
 1. 調整区域の現状と問題点は
 2. 田尻町の子育てについて、切れ目のない支援を
 3. 高齢者政策について
- 金田 裕治 議員
 1. 駅前の禁煙区域の設置について
 2. たじりエンゼルの運営について
 3. 小中学校トイレの改修について
- 大門 久恭 議員
 1. 町道の白線が消えている件について
- 吉開 育子 議員
 1. 「田尻町がんばる若者応援制度」について
 2. 同性パートナーシップ宣誓制度の導入を求める
- 小川 雄司 議員
 1. (仮称)総合文化センターの整備について
 2. 持続可能な国産航空機燃料 (SAF) について
地域と関空が一体となったCO₂削減について
- 射場 隆裕 議員
 1. 「(仮称)安全安心なまちづくり住民協議会」とは
 2. たじり一貫教育について
 3. 吉見ノ里駅前周辺整備事業について
- 仁部 順行 議員
 1. 市町村合併について、町長はどのような考えを持っているのか
 2. 小中学校の建替計画の進捗状況について

※一般質問の様子は町のホームページ上で閲覧できます。(You Tube による動画配信です)
・閲覧方法・田尻町のホームページ
www.town.tajiri.osaka.jp/ ⇒ 町議会 ⇒ インターネット配信

※この一般質問の内容は、各議員の責任のもと記載しております。



東 小夜子 議員

問 いきいきタクシー事業を 要支援まで拡充を

答 事業評価を行い前向きに検討する

問 いきいきタクシー事業は、移動が困難な高齢者の生活行動範囲を広げ、社会参加を促進するために、タクシー利用料金の初乗り相当額を助成している。65歳以上で要介護1から要介護5の要介護認定を受けている方が対象である。要支援の方にも拡充すべきでは。

答 福祉課長 いきいきタクシー事業は、令和4年6月1日から実施している。1年も経過していないので、今後実績などを踏まえ、事業評価を行い、制度の見直しや対象者の拡充について、前向きに検討したいと考えている。

問 重層的支援体制整備事業への 取り組みは

答 課題解決に向け取り組んでいく

問 重層的支援体制整備事業が創設され、令和3年4月1日から施行されている。市町村において複雑化、複合化した課題を抱える子ども及びその家庭に対する支援を行う際には、学校や教育委員会と福祉関係部局との連携が必要不可欠になる。田尻町としてどのように取り組んでいくのか。

答 福祉課長 重層的支援体制整備事業は、学校や教育委員会と福祉関係部局の連携はもちろんのこと、属性や世代を問わず、包括的に相談を受け、他機関、他職種で支援を行うことが重要と考えている。課題解決に向け支援を始めている。今後も部局を超えた連携をより一層強化し、課題解決に向け取り組んでいく。



坂口 実 議員

問 友好都市や防災協定の現状は

答 具体的にはない、23の公共団体と締結

問 友好都市及び災害時における相互応援に関する協定締結は、宮城県大崎市である。

防災協定について、協定締結先と協定内容は、海外を含めた友好都市及び災害時相互応援協定の積極的な締結は、町民の幸福度を高め、リスク分散を促進する、これらも積極的な広域連携で解消されるのではないか。栗山町長の積極的な締結への答弁を求める。

答 **安全安心まちづくり推進局課長** 災害時協定先は堺市以南17の団体、府外は宮城県大崎市、東京都羽村市、神奈川県真鶴町、愛知県清須市、京都府大山崎町、兵庫県播磨町の6市町、合計23の地方公共団体。内容は物資食糧被災者一時受入れ、職員の派遣資機材の提供、一般廃棄物やし尿処理相互応援である。

答 **企画人権課長** 友好都市宣言は、宮城県大崎市の1自治体。海外を含めた友好都市は、現在のところ見つかってはいない。

答 **教育長** 昨年度中学校で、アフリカとつながるという取組をした。つなぐことは教育センター施設内でもできる状況は整っている。教育関係でのつながり、また町全体とのつながりというのは模索していきたい。

答 **副町長** 国際理解教育や新たな田尻町の文化をつくっていく意味では、関西国際交流センターがあり、草の根的な交流も含めてやっていきたい。あえて一生懸命探す雰囲気には至っていない。

答 **町長** 友好都市は基本的には広げていくべき意欲はあり、昨年11月に関西国際交流センターで過去に勉強された方が、セルビアの駐日大使に就任されたことと挨拶に来庁され懇談する機会があった。こういったことも一つのつながり、セルビアとの働きかけで前へ進むかどうかかわからないが、そんなことも一つの方法だと思っている。現実には、すぐに今ここというようなことが具体的にはないというのは現段階だということである。



原 明美 議員

問 調整区域の現状は

答 54haの農地のうち遊休農地は4.4ha

問 農家の高齢化や後継者不足は深刻である。今後市街化調整区域において、どのような農業振興策を検討していくのか。

答 **産業振興課長** 担い手の確保が喫緊の課題である。一方で企業などから農業参入に問い合わせもあり、意欲ある担い手が、効率的に農業経営が行えるよう、道路や水路などの営農基盤の強化をしていきたいと考えている。

次の世代に、農地を継承できるように考えている。

問 調整区域で野球などのスポーツができる場所の確保はできないか。また、その場所が新たな災害時の一時避難場所としても利用できるのではないか。

答 **社会教育課長** 新たな広場の整備は考えていない。

問 切れ目のない子育て支援策を

答 安心して子育てできる環境づくりに取り組んでいく

問 出産祝い金、1歳までの紙おむつ代補助、小学生にも英検受験、中学生に塾代補助、小中高大に入学時助成金など、切れ目のない支援を提案する。

答 **こども課長** 一時的な給付は使途が分からない。現在18歳まで医療費無料、給食費の無料などを継続して行っており、大変効果のある事業であると考えている。

答 **教育次長** たじり一貫教育ということで、0歳から15歳までの一貫した教育をどのような形にしていくか、どのような形が子どもたちへの適切な助成なのか、現在検討している。

現地点では、小学生への英検受験などについては考えていない。



問 吉見ノ里駅前に禁煙区域を設置しては

答 現段階では考えていない

問 まもなく吉見ノ里駅前の改修工事も終わり、新しい田尻町の玄関口の役割を担うと思う。利用者の快適な利用や健康増進のためにも、駅前に禁煙区域を設置してはどうか。

答 都市みどり課長 まずは利用者への意識啓発を行い、利用状況を確認した上で、必要に応じて路上喫煙等禁止区域の指定について検討したい。

問 せっかく新しく駅が改修されるのに、この機会に指定するつもりはないのか。

答 都市みどり課長 現段階では考えていない。

問 小中学校のトイレの洋式化は

答 洋式化率8割をめざす

問 小中学校のトイレには未だに和式が多く、ほとんどの家庭で洋式が普及しているのに時代遅れではないのか。

答 学事課長 小中学校合わせた洋式化率は約67%であり、府内平均の49%と比較した場合、遅れている訳ではない。来年度以降速やかに洋式トイレへの更新を進めていき、洋式化率80%をめざしたい。

問 洋式化率が進まない理由はなにか。

答 学事課長 公共施設等では和式の便器も多く残っているので、小学校ではいくつかは残して和式でも使えるように教育を行いたい。



問 町道の白線が消えている件は

答 更なる交通安全施設の適正な維持管理の向上に努める

問 町内を歩いていると、道路のあちこちで横断歩道や停止線、歩道の白線など、種類を問わず、白線が消えている状態である。自動車事故は年間30万件以上発生しており、最も身近な事故であることから、町民の安全を守るためには早急に対応すべきではないか。

答 土木下水道課長 路面標示が消えている状態については把握しており、都道府県警察、公安委員会が整備管理している横断歩道の路面標示、特に通学路に指定されている箇所については、田尻町を管

轄している泉佐野警察署交通規制係に対し、これまでも更新工事を依頼していたが、令和4年12月に開催した田尻町通学ルート安全推進会議において、改めて路面標示更新の具体的な箇所を書面で示し依頼した。今後も、交通安全対策工事として、住民の皆様にとって、身近な危険である交通事故防止のため、更なる交通安全施設の適正な維持管理の向上に努めていく。





吉開 育子 議員

問 田尻町がんばる若者応援制度の見直しを

答 この内容でスタートし検証を行っていく

問 令和5年度から「がんばる若者応援制度」を実施することが提案されている。1つは「田尻町育英奨学金制度」で日本学生支援機構の奨学金を受けている学生が対象である。入学金や授業料など学費は非常に高く、奨学金を受けるとご家庭もあれば、「子どもに奨学金返済の苦勞をさせたくない」と奨学金を受けさせずに親が苦勞して大学や専門学校に通わせるご家庭もある。奨学金受給の有無で区別することなく全ての大学・短大・専門学校・大学院に在学する学生に一律10万円を毎年支給するよう変更していただきたい。2つ目の「スーパーグローバル大学進学者奨学金給付事業」の対象は文科省のスーパーグローバル大学創生支援事業タイプAトップ型に指定された13の大学に在学している大学生だけである。その大学

だけが「高い意欲」と意義付けることは、学習意欲に格差をもちこむものとする。よって、「スーパーグローバル大学進学者奨学金給付事業」の中止を求める。

答 教育次長 この内容でスタートし、事業のスタート後によりよい事業となるように検証を行っていく。

問 同性パートナーシップ宣誓制度の実施を

答 理解が深まっていく中で宣言が出せる

問 同性パートナーシップ宣誓制度とは、各自治体が同性同士のカップルを婚姻に相当する関係と認め、証明書を発行する制度である。一定の範囲で婚姻関係や事実婚と同様のサービスを受けられる場合がある。全国で259の自治体、大阪府では10、近隣では貝塚市が実施しており、田尻町も実施を求める。

答 町長 住民の中で理解が深まっていく中で、町長として宣言が出せると思う。



小川 雄司 議員

問 (仮称)総合文化センター運営に参加できる文化振興財団設立を

答 民間活力を導入する予定である

問 (仮称)総合文化センター建設において、設計・施工・維持管理運営までを一体的に発注しようとしている。これには町民の施設でありながら、町民参加の視点がない。基本計画をつくる段階で得た町民参加の実績を活かし、拡充させるべきである。町民参加型の管理運営体制づくりのためにも田尻町が出資して文化振興財団の設立を求める。

答 社会教育課長 今回の段階では、管理運営までを一体にして民間活力を導入する予定である。これとは別に、町民の組織を立ち上げて管理運営に意見をいただくことを考えている。

問 持続可能な航空機燃料で地域と関空が一体となってCO₂削減を

答 国や産業界全体で取り組むべき問題である

問 関西エアポート株式会社は、持続可能な航空機燃料(SAF)について、地域と関空が一体となったCO₂削減を呼び掛けている。田尻町は税収の約8割を関空関連税で占めている。また平成4年から平成19年までSAFの原料となる食用廃油を回収し、廃油せっけんづくりをしていた実績がある。その経験を活かし、堺市以南の9市4町で構成する泉州市町関西空港推進協議会で積極的に提案し、行動することを求める。

答 生活環境課長 SAFは、国や産業界全体で取り組むべき問題である。関西エアポート株式会社からは具体的な要請はまだないが、田尻町として協力できることは協力していきたいと考えている。



問 教師の働き方改革は

答 教職員の意見を最大限活用しながら計画していく

問 教師の働き方改革はできているのか。

答 **教育次長兼指導課長** 人的な支援として配置しており、学校の働き方改革は進み、国の示す超過勤務時間の基準の平均値は下回っている。放課後や土曜日、日曜日、祝日の部活動が勤務時間外での勤務となっており、超過勤務時間増加の大きな要因となっている。今後文部科学省が示す部活動改革ののっとり、本町も改革を進める。

問 吉見ノ里駅前周辺整備事業は

答 産業、経済活動の面からもにぎわいのある駅周辺に

問 吉見ノ里駅前周辺整備は、今後どのように進めるのか。

答 **都市みどり課長** にぎわいの生む魅力あるまちの顔づくりをめざし、事業を進めている。次年度、駅前広場に接する道路の整備、及び踏切拡幅工事を行う。利便性を向上させ、全ての人が利用しやすいまちづくりを進める。



問 市町村合併について問う

答 現時点での合併は考えていない

問 市町村合併について、町長はどのような考えを持っているのか。

答 **町長** 市町村合併については、平成16年に行った住民投票では約9割の住民が合併反対であった。しかし、その後の人口減少がかなり進んで、合併に意欲的な自治体もあるが、本町としては住民が適正に判断できるよう情報を確実に提供していく。最終的には住民が判断することになるが、現時点での合併については全く考えていない。

問 小中学校建替計画の進捗状況は

答 現在の小中学校敷地に建て替えを確認

問 今後、田尻町の最大の懸案事項は、言うまでもなく、地域の宝である子ども達の学校をどのような形で建設していくのかということに尽きると考えている。私自身、最後の議会に臨むに当たり、現時点で可能な範囲でハード、ソフト面の進捗状況、用地の問題等、地権者もおられるので、答弁できる範囲でお願いしたい。

答 **一貫教育推進課長** 未来ある田尻の子ども達を育む教育環境をどのようにデザインするのか、現行の第5次総合計画において特に重点的に取り組んで推進している。用地取得については、引き続き地権者の方々との事前調整を進めていく。

3月議会 委員会報告

総務建設常任委員会

委員長 大門 久 恭

審査結果、並びに経過報告 (3月6日開催)

◎田尻町職員定数条例等一部改正の件 (条例の一部改正) 【全会一致で可決】

問 職員定数条例の総数の改正は、どうなるのか。

答 現在の総数は136人で、改正の予定はない。

問 こども園長を理事にして、副園長を課長という形でもよかったのでは。

答 こども園になったからといって、部長級の理事を配置するわけにはいかない。組織全体としての運営のバランスも考えてのことである。

◎令和4年度田尻町一般会計補正予算(第9号)の件 (2億5,298万7千円の減額) 【全会一致で可決】

問 田尻スカイブリッジライトアップ事業だが、いつ点灯されるのか。

答 予算は繰り越したが、工期(6月30日まで)に変更はなく、実際の点灯はそれ以降になる。点灯式等についても考えている。

問 ふるさと納税の件だが、コロナ禍の中で、どれくらいになったのか。

答 2月末時点で、4,540万円余りの寄附をいただいている。

問 空家等除却事業補助金に係る今年度の申込及び執行状況はどうだったのか。

答 6件の申込があり、そのうち1件は非該当となり、後の5件が補助対象となった。

文教厚生常任委員会

委員長 金田 裕 治

審査結果、並びに経過報告 (3月7日開催)

◎田尻町公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例制定の件 (条例の制定) 【全会一致で可決】

問 指定管理者の場合でも、住民の意見を聞く場はあるのか。事業報告どおりにしているのかどうか、定期的にチェックしているのか。

答 多目的グラウンドでは、意見箱を設けて、指定

管理者が適宜対応している。毎月1回、業務報告を受けており、その中で問題点があれば、協議を行っている。

問 多目的グラウンドでは意見箱を設けているとのことだが、これまでに事案があったのか。

答 意見を頂いた中で、対応できるところについては、随時行っている。

◎田尻町手数料条例一部改正の件 (条例の一部改正) 【全会一致で可決】

問 マイクロチップを着けた犬に関しては、役場に登録に行かなくても済むということなのか。

答 マイクロチップを着けた犬に関しては、国の指定機関から登録情報を得ることになるので、役場へ登録に行かなくてもよい。

問 動物病院で犬にマイクロチップを着けた場合、その後の手続等は病院がやってくれるのか。

答 マイクロチップを着ける病院やペットショップが、国の指定機関に登録する手続までやることになっている。

◎田尻町国民健康保険条例等一部改正の件 (条例の一部改正) 【全会一致で可決】

問 出産育児一時金が、42万円から50万円になるとの認識でいいのか。

答 改正後は、50万円を病院の方へ渡すことになる。その内1万2千円は、病院の方の保険代になっている。

◎令和4年度田尻町一般会計補正予算(第9号)の件 (2億5,298万7千円の減額) 【全会一致で可決】

問 繰越明許費で、感染症流行下における学校教育活動体制整備事業、小・中学校とあるが、その内容は。

答 換気対策用の備品と消耗品を購入する予定だが、具体的な物品は、今後学校と調整していく。

問 なかよし学級改修工事は、いつから実施するのか。

答 夏休み明けから年内の中で考えているところである。

問 在宅高齢者タクシー利用料金助成制度について、なかなか利用しにくいという声も聞くが、何か改善方法は考えていないのか。

答 この制度については、実施してからまだ9ヶ月しか経っていない。実績をみताうえで、見直しを含め今後検討していきたい。

予算特別委員会

委員長 仁部 順行

審査結果、並びに経過報告 (3月9、10日開催)

◎令和5年度田尻町一般会計予算の件

・56億3,100万円 【修正案賛成5、原案賛成4】

歳入

問 町税については、前年度と比べると1億9,122万円の増になっているとのことだが、その要因は何か。

答 町税が増えている主な要因は、法人町民税のコロナ禍からの回復傾向に伴う増、コロナ禍の影響を踏まえ据え置きされた固定資産税の負担調整措置に係る特例の見直しに伴う増などによるものである。

問 田尻町の給食費は実質無料になっているが、小中学校1人当たりの食材費はいくらか。また、今かなり物価が高騰している中で、その金額でやっていけるのか。

答 小学校で1人当たり270円、中学校で320円になっている。確かに物価高騰はしているが、食材料費の予算が4,700万円ということなので、令和5年度もこの金額でやっていけると考えている。

問 マイナンバーカードの交付が、どんどん増えていると思うが、現在の交付率はどうなっているのか。

答 2月末の時点であるが、申請率が88.5%、交付率が74.5%になっている。

歳出

総務費

問 毎年ないし隔年度に特別職報酬等審議会を開催して、現在の報酬額が妥当なのかどうか検討すべきであると思うが、どうか。

答 特別職報酬等審議会については、報酬等の金額を変更する場合、町長は審議会に意見を聞くことになっているので、その必要が生じた場合に開催したいと考えている。

民生費

問 総合保健福祉センター費の工事請負費で、一般浴室改修工事5,334万6千円とあるが、その概要を教えてください。

答 ふれ愛センター3階のお風呂のところをフローリングに改修する、3階のろ過機を撤去した後に自家発電機を設置する工事となっている。

問 児童福祉施設費の工事請負費で、防犯カメラ等設置工事とあるが、どこに何台設置するのか。

答 嘉祥寺大黒児童遊園及び嘉祥寺第2児童遊園に、各々1台ずつ設置する予定である。

衛生費

問 医療用ウィッグ・医療用乳房補正具購入助成金10万円が計上されているが、女性というのかわかるけれども、男性も含まれるのか。

答 女性、男性は関係なく、両方とも対象になる。助成金額の上限を、1万円又は購入金額の2分の1のどちらか低い方としている。

問 生ごみ処理機器購入補助金が、令和5年度は10万円に増えているが、購入補助が変わったのか。

答 生ごみ処理機器1台の補助金額の上限について、他市町村の状況を勘案して、現行は1万円であったのを、今回2万円に倍増している。

商工費

問 プレミアム付き振興券関係の予算が計上されているが、どういう内容で行われるのか。また、振興券販売の委託先は、前回と同じなのか。

答 令和5年度実施予定のプレミアム振興券については、町民に対しては1万2千円分の振興券を5千円で販売する、プレミアム率が140%という形になる。町制施行70周年記念ということで、令和4年度より2千円多くなっている。また、来訪者用ということで5千円分の振興券を7千円で販売する、プレミアム率が40%という形になる。振興券販売の委託先は、昨年度と同様の予定である。

土木費

問 吉見ノ里駅アクセス道路予備設計等業務委託料1,140万円が上がっているが、この予備設計の位置づけについては、どういうふうになっているのか。

答 令和4年度において基本構想を検討しているところである。その基本構想を基に、さらに掘り下げた検討を行う。また、測量及び交通量調査もあわせて行う予定である。

問 特定空家等除去工事が、令和5年度も1件あるということか。

答 令和4年度に上げた分が執行できなかったため、令和5年度に持ち越し、再計上させていただいた。

教育費

問 中学校体育館空調室外機騒音抑制工事757万円だが、何か基準があって工事をしないといけないのか。

答 騒音測定をしたところ、基準ちょうどであったが、音的にかなり不快な音をしていて、何らかの対策が必要であると判断した。

問 総合文化センター整備事業費の整備運営事業アドバイザリー業務委託料だが、企業を探すような相談業務だけに2,200万円もかかるのか。

答 (仮称)田尻町総合文化センター建設に当たっては、設計、工事、管理運営を一体とする形の募集を

行う。それに向けての実施方針の策定、公表後の意見に対する回答、設計に係る基準書の作成など、いろいろ解決していかなければならないことがある。そのとき、民間事業者の専門的な知識を用いて、それらの支援を行ってもらうものである。

◎令和5年度田尻町一般会計予算の件の修正案について

修正案の主旨

歳出の総合文化センター整備事業費のうち、駅上広場での整備に係る分を減額するもので、地中埋設物等撤去工事4億1,332万5千円、地質調査工事660万円、現況実測調査委託料110万円を削除する。歳出の減額に合わせて、収支調整を図るため、歳入の財政調整基金繰入金を4億2,102万5千円減額する。

駅上広場にガレキ等が埋まっているのは、町も知っていたはず。今回、撤去工事として4億円という大きな額の予算を計上することに、町はどのように考えているのか、大変理解に苦しむ。ガレキ等の撤去に多額のお金をつぎ込むのであれば、そのお金を現公民館の改修費用に充てたり、総合文化センターを別の場所に建設したりする方が、より有意義なお金の使い道になるのではないかと危惧する。このまま進めて行っても良いものかどうか、いま一度検証する必要があるのではないかと考える。

よって、駅上広場での整備に係る分については、今回は減額すべきである。

原案の賛成討論 説明を受けたので、十分理解できた。(仮称)田尻町総合文化センターの一日も早い建設を願っている。

原案の反対討論 原案には、5千万円を超えるふれ愛センターの福祉風呂の撤去費用が含まれていて、高齢者福祉の後退である。また、(仮称)田尻町総合文化センター整備に係る4億円を超える地下埋設物撤去費用が含まれている。町で一番大きな建設事業になるので、住民投票で決するのが最適である。

そんなお金があるのなら、福祉風呂を修理してほしいとの町民の声もある。住民投票に賛成という意見が多い。町民が納得いくような形で決めていくべきである。

修正案の反対討論 4億円については、今回丁寧な説明を受けたが、最大そこまでかかるかもしれないということである。何も間違っていないので、修正をする必要はない。

(仮称)田尻町総合文化センターをいち早く建設すべきである。住民投票をするお金があるのなら、本を買った方が有意義な使い道だと思う。

修正案の賛成討論 4億円の撤去費用については、

一旦取り下げ、住民の判断を仰ぐのが最適である。町議会議員選挙と同時に住民投票を行い、その結果を尊重して進めれば、スピーディに事は運ぶ。

4億円の予算について、大雑把に計算すると、すごく高くなっている。この見積もりにはちょっと不信がある。

10億円の交付金のために、これに4億円を使うと、あと6億円しか利用できない計算になる。立ち止まって、町議会議員選挙にあわせて住民投票を行えば、少ない予算で可能なので、町議会議員選挙と同時に、住民の個々の判断を仰いでどうか。

◎令和5年度田尻町国民健康保険特別会計(事業勘定)予算の件

・8億4,764万3千円 【賛成7、反対2で可決】

問 昨年度は人間ドックの補助を増やし自己負担金を減らしたが、基金を使って還元する方策について何か検討していないのか。

答 基金の活用については、令和6年度の府内の統一運用が始まって、どのように財政が動いていくのかを見ながら考えていきたい。

反対討論 約1万円の保険料値上げを見込んでいるが、国保加入者の生活を圧迫する。1億円もある基金を活用して、せめて1万円程度の還元をすべきである。

今まで町独自で決められていた保険料が、令和6年度に大阪府に統一され、上がること自体に反対である。

◎令和5年度田尻町後期高齢者医療特別会計予算の件

・1億4,473万7千円 【全会一致で可決】

◎令和5年度田尻町介護保険特別会計予算の件

・9億258万2千円 【全会一致で可決】

問 保険給付費で居宅介護が多くなっているが、施設に入れないからなのか、それとも家族の介護を受けられるので居宅になっているのか。

答 特に施設に入れないから、居宅が増えているわけではない。コロナの影響もあると思うが、居宅を希望される方が多いという状況である。

◎令和5年度田尻町下水道事業特別会計予算の件

・6億8,434万円 【全会一致で可決】

問 地方公営企業法適用移行業務委託料1,227万5千円が出ているが、今年度はどういうふうに進んでいくのか。

答 令和5年度においては、条例・規則の整備、固定資産台帳や財務会計システムの整備などを行って、平成6年度からの法適用に向け準備を進めている。

令和5年 3月議会 審議結果

○…賛成 ×…反対
議…議長のため賛否なし

意見が分かれた議案名	審議結果	仁部 順行	金田 裕治	吉開 育子	小川 雄司	東 小夜子	中川 達夫	大門 久恭	原 明美	射場 隆裕	坂口 実
令和5年度田尻町一般会計予算の件	修正案否決	×	×	○	○	×	議	○	×	×	○
	原案可決	○	○	×	×	○	議	×	○	○	×
令和5年度田尻町国民健康保険特別会計（事業勘定）予算の件	原案可決	○	○	×	×	○	議	○	○	○	○
田尻駅上広場に（仮称）田尻町総合文化センター建設の是非を問う住民投票条例制定の件	否決	×	×	○	○	×	議	○	×	×	○

意見が分かれた議案についての討論内容

令和5年度田尻町一般会計予算の件

原案の賛成討論

- ・吉見ノ里駅踏切道拡幅工事や田尻町がんばる若者応援制度など、住民のための予算が多く含まれており、もろ手を挙げて賛成である。
- ・いろいろ細部を見なければ、何も変なものはなく、きちっとした判断の下に予算が立てられていると思う。

原案の反対討論

- ・5千万円を超える福祉風呂の撤去費用が含まれており、高齢者福祉の後退である。民間ホテルになってから、利用者は減っている。
- ・（仮称）田尻町総合文化センターに係る4億円以上の地中埋設物撤去の予算が計上されている。本当にこれだけの経費をかけてまで、駅上広場に建設すべきかどうか、議論し直すべきである。

修正案の反対討論

- ・（仮称）田尻町総合文化センターの地中埋設物撤去の予算については、根拠を示していただき納得した。様々な意見が届いていると思うが、私の所には一刻も早くこの施設を建設してほしいとの声が非常に多く届いている。
- ・土壌汚染されていたら、お金に関係なく、町が対応しないと駄目な問題である。そのままでは、町民の安全・安心にはならないと思う。

修正案の賛成討論

- ・（仮称）田尻町総合文化センターに係る予算をまず取り下げ、住民投票を通じて、住民に判断をしていただくのが、今回は最適である。
- ・事業費が膨らみ、身の丈に合っていない施設にならないのかというのが、一番の疑問、議員の中でも意見が分かれている。直接的に住民の判断をいただく機会を与えてほしい。

令和5年度田尻町国民健康保険特別会計（事業勘定）予算の件

反対討論

- ・今まで町独自で決めていた国保料が、府内統一されて上がることで、いろんな制限も出てくるので、反対である。
- ・基金を活用して、国保加入者に対して、1万円の見舞金など還元すべきである。ぜひお願いしたい。

田尻駅上広場に（仮称）田尻町総合文化センター建設の是非を問う住民投票条例制定の件

反対討論

- ・なぜ住民投票を今になって言ってくるのか、全く意味がわからない。慎重にと言うなら、議会の中で話をしていくべきである。
- ・今度の町議会議員選挙運動の中で、自分の意思を住民に伝えていけばいいことであって、住民投票をする必要はない。

賛成討論

- ・災害復興に手厚い町政をめざすなら、駅上広場は残すべきであると考え、賛成とする。
- ・（仮称）田尻町総合文化センターの建設について、私の所には考え直した方がいいのではとの意見の方が多く届いている。

令和5年 5月議会 審議結果

○…賛成 ×…反対
議…議長のため賛否なし

意見が分かれた議案名	審議結果	坂口実	永井朋一	吉開育子	小川雄司	原明美	山口明日香	冬野雄一郎	今井猛史	金田裕治	中野静男
田尻駅上広場に（仮称）田尻町総合文化センター建設の是非を問う住民投票条例制定の件	否決	×	×	○	○	×	×	×	○	議	×
（仮称）田尻町総合文化センター建設の見直しに関する決議	原案可決	○	○	○	○	×	×	×	○	議	×

全国町村議会議長会・大阪府町村議会議長会より 永年在職表彰を受賞

町議会議員として多年にわたり地方自治の振興発展に対して寄与貢献された功績が認められ、中川達夫議員、大門久恭議員、坂口実議員が、次のとおり受賞されました。

中川達夫議員

全国町村議会議長会「自治功労者表彰」

大門久恭議員

大阪府町村議会議長会「永年在職議会議員表彰」

坂口 実議員

大阪府町村議会議長会「永年在職議会議員表彰」



（左から坂口実議員、中川達夫議員、大門久恭議員）

令和5年 6月議会の日程（傍聴可能なもの）

- 8日(木) 本会議（開会日）
- 9日(金) 本会議（第2日） ※8日(木)に審議が終了しなかった場合のみ開催
- 12日(月) 総務建設常任委員会
- 13日(火) 文教厚生常任委員会
- 14日(水) 委員会予備日 ※12日(月)、13日(火)に審議が終了しなかった場合のみ開催
- 23日(金) 本会議（閉会日）

上記日程は、現時点での予定です。いずれも午前10時から本庁舎3階 議場にて開催します。ぜひ傍聴にお越しください。

議会新役員が決まりました

令和5年第1回臨時議会が5月11日に招集されました。

今回は、田尻町議会議員選挙後の初議会にあたり、議会の構成を整えるため、議長・副議長をはじめ、常任委員会等の委員の選任や特別委員会の設置を行い、次のとおりになりました。

議長	金田 裕治	副議長	坂口 実
----	-------	-----	------

総務建設常任委員会	⓪原 明美 ⓫今井 猛史	坂口 実・小川 雄司・山口明日香
文教厚生常任委員会	⓪吉開 育子 ⓫中野 静男	永井 朋一・冬野雄一郎・金田 裕治
議会運営委員会	⓪小川 雄司 ⓫中野 静男	原 明美・山口明日香・今井 猛史
空港関連対策特別委員会	⓪小川 雄司 ⓫山口明日香	坂口 実・原 明美・今井 猛史
議会改革特別委員会	⓪坂口 実 ⓫今井 猛史	永井 朋一・吉開 育子・小川 雄司 原 明美・山口明日香・冬野雄一郎 金田 裕治・中野 静男
災害対策特別委員会	⓪小川 雄司 ⓫冬野雄一郎	坂口 実・永井 朋一・吉開 育子 原 明美・山口明日香・今井 猛史 金田 裕治・中野 静男
公共施設及び学校教育施設建設等特別委員会	⓪原 明美 ⓫山口明日香	坂口 実・永井 朋一・吉開 育子 小川 雄司・冬野雄一郎・今井 猛史 金田 裕治・中野 静男
議会だより広報委員会	⓪坂口 実 ⓫山口明日香	永井 朋一・吉開 育子・今井 猛史
監査委員	吉開 育子	
都市計画審議会	坂口 実・小川 雄司・冬野雄一郎・中野 静男	
浅草共有林組合会議	⓪永井 朋一・坂口 実・今井 猛史・中野 静男	
泉佐野市田尻町清掃施設組合議会	永井 朋一・吉開 育子・山口明日香・中野 静男	
泉州南消防組合議会	小川 雄司・冬野雄一郎	
大阪広域水道企業団議会	原 明美（令和5年6月～令和6年6月）	

※ ⓪ 委員長 ⓫ 副委員長 ⓪ 代表者

編集後記

いつも田尻町議会だより『たじりの風』をご愛読いただき、誠にありがとうございます。今回の135号より2年間、この新しいメンバーで編集を担当させていただきます。4月の町議会議員選挙により、議員の顔ぶれも新しくなりました。この議会だよりにおいても、議会の活動内容や町の施策について、より分かりやすく皆様にお伝えできるよう工夫してまいります。これからも、田尻町議会だより『たじりの風』をよろしくお願いいたします。

議会だより広報委員会
委員長 坂口 実
副委員長 山口明日香
委員 永井 朋一
委員 吉開 育子
委員 今井 猛史